

## 令和5年度北海道未来人財応援事業の実施状況等について

### 1 北海道未来人財応援事業

#### (1) 募集・選考結果

令和5年度「ほっかいどう未来チャレンジ応援事業」の募集を令和5年4月3日から開始。応募者は昨年度より3名増え、学生留学コース9名、スポーツコース3名、文化芸術コース3名、未来の匠コース1名の計16名の応募があった。書面審査、面接1次、2次審査を実施し、最終的に8名を第6期生助成対象者として決定。

#### 【募集期間等】

コース	募集期間	書面審査	面接1次	面接2次	最終決定
学生留学	4/3～5/8	5/15～5/19	5/29	6/16	6/20
スポーツ		—	5/25		
文化芸術			5/25		
未来の匠			5/24		

#### 【選考結果】

コース	応募者	書面・面接1次審査	面接2次審査	助成対象者
学生留学	9名応募	6名通過	5名通過※	2名
スポーツ	3名応募	3名通過	3名通過	3名
文化芸術	3名応募	3名通過	3名通過	3名
未来の匠	1名応募	通過者無し	—	—
計	16名応募	12名通過	11名通過	8名

※学生留学コース最終選考通過者5名のうち3名辞退

#### 【助成対象者（6期生）】8名

コース	氏名（所属）	留学先（期間）	留学の概要
学生留学	高橋 茉倫 （小樽商科大学）	カナダ （12カ月）	異文化共生国のカナダで、児童から大人まで幅広い層に向けた英語教授法を学ぶ
	樋谷 賢太 （北海道大学）	スペイン （7カ月）	歯科医療の発展に向けて、歯科産業のDX化と新規歯科材料の研究・開発技術を学ぶ
スポーツ	狩野 亮	オランダ （3カ月）	共生社会の実現に向け、オランダの社会福祉、パラスポーツ環境を学ぶ
	佐藤 弘也	カナダ （6カ月）	パラスポーツの発展に向け、車いすカーリングの育成・強化システムを学ぶ
	佐藤 優	ニュージーランド （9カ月）	北海道のラグビーの発展に向け、コーチングやチームマネジメントを学ぶ
文化芸術	荒川 真央	ドイツ （12カ月）	作曲家M・レガーの研究と演奏技術の向上を図り、若手音楽家の活動基盤づくりに貢献
	小林 大賀	メキシコ （10カ月）	メキシコの精神文化を学び、作品制作を通じて北海道の文化創造の発展に貢献
	田坂 佳那	オーストリア （12カ月）	北海道の文化芸術に貢献するため、室内楽・伴奏ピアニストの専門的技術・知識を学ぶ

## (2) 第6期生の海外留学の状況

現在、7名が海外に留学中。残り1名についても令和6年1月に出発予定。

## (3) 助成見込額

	令和5年度予算	令和5年度助成見込額
学生留学コース	11,000千円	3,580千円
3コース	9,000千円	10,420千円
計	20,000千円	14,000千円

## (4) 事前オリエンテーション、壮行会等

令和5年度留学生8名を対象に以下の日程で実施。

### ①事前オリエンテーション

開催日：令和5年7月12日（水）（オンライン（ZOOM））

### ②壮行会

開催日：令和5年7月21日（金）

場 所：ロイトン札幌 2階「ハynes・ホール」

参加者：39人

### ③留学成果報告会（清水柚衣ピアノリサイタル）

<札幌市開催>

開催日：令和5年12月6日（水）

場 所：ザ・ルーテルホール

<岩見沢市開催>

開催日：令和5年12月9日（土）

場 所：岩見沢市民会館まなみーる

### ④帰国報告会（予定）

開催日：令和6年2月14日（水）10時30分～

場 所：TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前及びオンライン（ZOOM）によるハイブリッド開催

その他：学生向けの海外留学セミナーを兼ねて実施

## (5) 留学説明会

令和6年度の募集に向けてほっかいどう未来チャレンジ応援事業についての個別説明会を次のとおり開催。事業概要の説明のほか、海外留学者の経験談の発表などを実施。

その他、来年2月に道内の学生・社会人等を対象としたオンライン留学説明会を実施予定。

大学名	開催日	説明者
札幌国際大学	10月 3日（火）	事務局、太田さん（スポーツコース5期生）
北海道教育大学	10月20日（金）	事務局、酒井さん（学生留学コース5期生）
小樽商科大学	10月25日（水）	事務局、酒井さん（学生留学コース5期生）
酪農学園大学	11月 7日（火）	事務局、幡谷さん（学生留学コース5期生）
帯広畜産大学	11月17日（金）	事務局、幡谷さん（学生留学コース5期生）
北海道大学	11月22日（水）	事務局、上野さん（学生留学コース5期生）

## (6) 広報活動

海外留学を通じて自らの資質向上を図り、北海道に貢献したい意欲を持つ若者の発掘や、北海道の若者の人材育成を支援する企業・団体等の輪を拡げるため、広報活動を実施。

①「みらチャレ通信」等の発行 2回(9月、3月(予定))

②ポスター、リーフレット等の作成

北海道の若者の海外留学の挑戦を応援する基金への寄附と北海道に貢献する意欲を持ち海外留学に挑戦する若者を募集するポスター、リーフレット、チラシを作成

③ウェブサイト・SNSを活用した広報

道のホームページやYouTube、フェイスブック等のSNSを活用した広報を実施

## 2 北海道未来人材応援基金の運営

### (1) 基金残高

82,069千円(令和5年5月末)

### (2) 寄附の依頼・募集活動等

ほっかいどう未来チャレンジ基金事業を継続していくため、企業等へ個別訪問を実施し、寄附の協力を依頼するとともに、商品の販売など連動した取り組みなどを実施。

①企業・団体、個人からの寄附・負担金(R5.12月15日末現在)

令和5年度 寄附申出者数 企業・団体31件 総額 13,967,674円

②企業と連携した取組

・大王製紙(株)

「エリエール北海道ティッシュなまらたっぷり」シリーズの売上の一部を基金へ寄附

・(株)北海道銀行

「道銀SDGs私募債」で、私募債を発行する企業が基金への寄附を指定した場合に、北海道銀行が受け取る手数料の一部を基金へ寄附

・合同会社North Create

古本募金ハッピープロジェクト「ハピぼん」と連携し、寄贈いただいた古本等の買取代金を基金へ寄附

・(株)北洋銀行

(株)北洋銀行が発行する「ほくようレポート」令和6年1月号に「ほっかいどう未来チャレンジ基金」への寄附募集広告を無料掲載予定

・イオン北海道(株)「ほっかいどう未来チャレンジ応援募金」

道内168店舗等において募金箱を設置し、募金額を基金へ寄附

実施期間： 令和5年5月15日(月)～6月8日(木)

### (3) 寄附企業等への知事感謝状贈呈式

基金へ一定額以上を寄附いただいた企業等に対して、知事感謝状を贈呈。

①アクサ生命保険(株)

贈呈日：令和5年4月17日(月)／場所：道庁本庁舎3階副知事応接室

②大王製紙(株)

贈呈日：令和5年8月22日(火)／場所：道庁本庁舎4階選管会議室

③コトブキシーティング(株)

贈呈日：令和5年11月28日(火)／場所：コトブキシーティング(株)札幌支店内